

秋

SANSAN
光り輝く

JAとまこまい広域
准組合員イベント「秋のいも掘り体験」



特集 JAとまこまい広域
准組合員イベント「秋のいも掘り体験」

JAとまこまい広域広報誌
燦々光り輝く
No.187



JAとまこまい広域

編集・発行

〒059-1693
JAとまこまい広域本所
TEL 0145-272241
北海道厚真町錦町10番地2
FAX 0145-273941

平成29年10月10日
ホームページアドレス
http://www.ja-tomakomai.co.jp
mailto:info@ja-tomakomai.co.jp

印刷 株式会社 須田製版

ご契約者のみなさまへ 共済掛金の振替口座のご確認のお願い

ご注意ください!!

JA共済をご利用いただき、ありがとうございます。

JA共済では、共済掛金の振替口座につきまして、ご契約者様本人の名義の口座を指定いただくことを原則としております。

共済金等の税金に影響が生じる場合がありますので、振替口座のご確認をお願い申し上げます。



共済金等の税金の考え方(生命共済)

共済金等の税金は、共済掛金をご負担いただいている方(以下、「掛金負担者」といいます。)と共済金受取人等の関係により種類が決まります。

例えば、被共済者が同一のご契約でも、死亡共済金の税金は、掛金負担者・被共済者・死亡共済金受取人の関係により以下のとおりになります。

例	ご契約例			死亡共済金の税金の種類
	掛金負担者	被共済者	死亡共済金受取人	
1	 (子)	 (子)	 (子の妻)	相続税
2	 (父)	 (子)	 (父)	所得税・住民税
3	 (父)	 (子)	 (子の妻)	贈与税

生命共済契約の税金のご案内について

1 満期共済金の税金について

養老生命共済等の満期共済金の税金は、掛金負担者と満期共済金受取人の関係により以下のとおりになります。なお、解約返れい金も同様の取扱いになります。

例	ご契約例		税金の種類
	掛金負担者	受取人	
1	 (父)	 (父)	所得税・住民税
2	 (父)	 (子)	贈与税

表面に記載の死亡共済金の場合と同様に、満期共済金の場合も共済掛金振替口座の名義人が掛金負担者と判断される可能性があります。

2 契約者(掛金負担者)が死亡された場合の税金について

契約者(掛金負担者)が死亡され共済契約の権利が相続されたときは、解約返れい金相当額が相続税の課税対象になります。このため、権利の相続後は、死亡された契約者が負担した共済掛金は、権利を相続した契約者が負担したものと取り扱われます。

(注) 名義上の契約者ではない掛金負担者が死亡された場合は、名義上の契約者が共済契約の権利を相続したものとみなされ、解約返れい金相当額が相続税の課税対象になります。

共済掛金の振替口座の指定について(生命共済)

ご契約者様の名義が子であったとしても、例3のように掛金負担者が父であれば、子の死亡により子の妻が受け取った死亡共済金は贈与税の対象になります。

父名義の口座を子のご契約の振替口座に指定していたような場合、税務署から父が掛金負担者であると形式的に判断され、子の妻が受け取った死亡共済金が贈与税の対象であると指摘される可能性があります。

ご家族の契約の振替口座をまとめて世帯主等の口座に指定することは避ける必要があります。

共済掛金の振替口座はご契約者様本人の口座を指定してください。

建物更生共済契約の税金のご案内について

1 共済掛金払込時の税金について

共済掛金を実質的にご負担いただいている方が契約者と異なる場合、実質的な掛金負担者から契約者に共済掛金相当額が掛金の払込みの都度、贈与されたものとして、贈与税の対象となります。

2 満期共済金の税金について

建物更生共済の満期共済金は、契約形態にかかわらず、所得税・住民税の対象となります。なお、解約返れい金も同様の取扱いになります。

(注) 所得の計算上、払込共済掛金のうち、すでに事業所得等の必要経費に算入した部分は、一時所得の必要経費に算入することはできません。

※この資料の記載内容は、平成29年1月末現在施行されている法令等および国税当局への照会結果にもとづくもので、将来の取扱いを保証するものではありません。

●お問い合わせはご契約のJAまで。

この資料は個人契約の税務の取扱いの概要を説明したものです。個別の税務の取扱いにつきましては、税理士・税務署等にご確認ください。17484000007

プレゼント

下記解答用紙を切り取り、P12のまちがいさがしの答え、イラスト、身近な話題や感想を書き添えてお寄せ下さい。
抽選で図書カードをプレゼントいたします。
FAX(0145)27-3723に送信して下さい。ハガキでも受け付けています。
(宛先はクイズ同様、JAとまこまい広域本所・営農課まで)
多くのご応募お待ちしております。

締切 10月31日(火)
当日消印有効。発表は11月号です。

●イラスト

●10月号のまちがいさがしの答え

●今月号の感想や最近の出来事

郵便番号: 〒	—	氏 名:	●組合員 ●一般
住 所:		年 齢:	歳
		電話番号:	

2017北海道ホルスタインナショナルショウ



9月23日・24日の2日間、安平町早来の北海道ホルスタイン共進会場で開催された2017北海道ホルスタインナショナルショウでは、全道からホルスタイン種とジャージー種をあわせて435頭が一堂に会しました。

JAとまこまい広域からは3名の生産者が参加・出陳し、苫小牧地区の五十嵐貴満さん出陳の「リッチモンド CS スマイル マティス」号が第6部(未經産シニアミドルクラス)において2等賞2席に、苫小牧地区の(有)溝口牧場出陳の「リバーサイド ボーナス スパクリ ポラリス」号が第11部(Jサイア3歳クラス)において2等賞5席にそれぞれ入賞しました。

【会期】9月23日～24日

【主催】北海道ホルスタイン農業協同組合

【場所】北海道ホルスタイン共進会場（安平町）

【オフィシャルジャッジ】小椋 茂敏 氏（上士幌町・酪農家）

【アソシエートジャッジ】田井 道広 氏（北海道ホルスタイン農業協同組合 審査部審査課長）

2017北海道ホルスタインナショナルショウ結果（敬称略）

部	順位	名号・出陳者	地区名
第4部	3等賞5席	名号 エタニティ ジュエル ブラック スモーキン 出陳者 田村 祥一	早来地区
第6部	2等賞2席	名号 リッチモンド CS スマイル マティス 出陳者 五十嵐 貴満	苫小牧地区
第11部	2等賞5席	名号 リバーサイド ボーナス スパクリ ポラリス 出陳者 (有)溝口牧場	苫小牧地区
第13部	3等賞5席	名号 リッチモンド ドロシー ジャン 出陳者 五十嵐 貴満	苫小牧地区



▲第6部2等賞2席の成績を収めた「リッチモンド CS スマイル マティス」号（五十嵐貴満さん）



▲第11部2等賞5席の成績を収めた「リバーサイド ボーナス スパクリ ポラリス」号（(有)溝口牧場）

平成29年度北海道枝肉共励会 肉豚の部

【会期】9月15日

【主催】ホクレン農業協同組合連合会

【場所】株式会社北海道畜産公社道央事業所（安平町）

【審査委員長】神邊 健一 氏（社団法人日本食肉格付協会北海道支所長）

【審査委員】長谷川正美 氏（社団法人日本食肉格付協会道央事業所長）

【 〃 】小師 聡 氏（ホクレン畜産生産部主任技師）



▲団体の部で優秀賞1席を受賞したJAとまこまい広域



▲個人の部で優秀賞3席を受賞した㈱エフティファーム

9月15日、ホクレン主催の肉豚枝肉共励会が安平町の北海道畜産公社道央事業所にて行われ、全道各地の15JAから152頭が出品されました。当JAからは16頭が出品されました。

㈱日本食肉格付協会北海道支所の神邊健一支所長が審査委員長を務め、個人の部で厚真地区の㈱エフティファームが優秀賞3席を受賞しました。また、団体の部ではJAとまこまい広域が優秀賞1席を受賞しました。

准組合員110名が厚真町にて馬鈴薯の収穫体験



9月2日、JAとまこまい広域は本所職員駐車場横等にて准組合員を対象とした「秋のいも掘り体験」を開催しました。同イベントは農業体験を通じ、農業への理解を深めるとともに、JA事業を利用していただけるファン拡大を図ることを目的に昨年から実施しており、今年で2年目となります。当日はJAバンク「夏の定期貯金キャンペーン」の副賞及び一般応募の中から当選された110名の参加者が厚真町に集いました。

JA本所に集合した参加者は、バス2台にていも掘り会場となる種部健一氏のは場へ移動し、職員から注意事項などを説明後、参加者は一斉には場に広がり、サミット袋いっぱいになるまで収穫体験を堪能しました。

いも掘り終了後、本所職員駐車場横にて昼食懇親会が行われ、参加者は当JA特製ジンギスカンや豚ジンギスカンを炭火焼きで楽しみました。また、昼食会場ではもぎたて市のとれたて野菜の他、広域産農畜産物や加工品等の即売会を行い、多くの方に新鮮な農産物等を買って頂きました。

参加者からは「昨年に続いて参加できて良かった」「大きな芋をたくさん収穫できたことが嬉しい」等の声を聞け、今イベントは盛況のうちに幕を閉じました。



▲旬のいもを110名の参加者が一斉に手掘り収穫



▲ジンギスカンを炭火焼きで楽しんだ懇親会



▲新鮮野菜等の即売会も併催

特集

sansan

JAとまこまい広域
准組合員イベント「秋のいも掘り体験」



広域

平成29年産米収穫開始

管内トップを切って稲刈り作業

9月11日、むかわ町穂別において稲刈りが始まった。今年最初の稲刈りを行ったのは、昨年もJAとまこまい広域管内トップとなった同町穂別富内地区の吉井久さん。稲穂が黄金色に輝く田んぼでコンバインを操り、収穫作業に精を出している。昨年と比べ1日早い収穫となった。春先の低温や日照不足で生育が心配された水稲も、7月の好天に恵まれ大幅に回復したものの、8月の日照不足により登熟が遅れていた。



▲管内トップを切って収穫を行う吉井さん



▲初出荷された米の検査をする農産物検査員

「今年は不稔粒が少なく、収量は平年並以上にあると思う」と吉井さんは今年の収穫に手応えを感じている。

JAとまこまい広域管内の本年の水稲作付面積はおよそ2,430ha。9月中旬以降、各地でも稲刈りが始まっており、厚真地区で15日、早来地区と追分地区で21日にそれぞれ稲刈りがスタートした。また、22日に穂別支所米検査場で行われた初出荷では、「ななつぼし」448袋（1袋30kg）を検査し、全量1等米でかつタンパク6・8%以下の高品質米となった。

広域

日胆地区JA青年部PRイベント

日胆管内の農産物を競馬ファンに

9月13日、日胆地区JA青年部協議会（佐藤啓太会長）は門別競馬場にて「日胆地区JA青年部PRイベント」を開催した。これは食と農に触れあうイベントを通し、同協議会活動をアピールすることとを目的に、例年、苫小牧市の道の駅ウ

トナイ湖で実施していた同イベントを、今年度は門別競馬場に会場を変えて行った。

当日は各単組（びらとり、門別、にかっぱ、みついし、しずない、ひだか東、とうや湖、とまこまい広域、むかわ）の青年部長と日胆地区青年部役員が、各地から持ち寄った農産物などを詰め合わせた「日胆野菜セット」と「ホクレンゆめびりかパックごはん」などを来場者へプレゼントした。



▲大型ビジョンの前で日胆野菜などを配布した

また、この日は「ホクレンDAY」として重賞競走「ホクレン杯第3回旭岳賞」を含む全レースでホクレンにちなんだ協賛レースが行われた他に、農産物が当たる「北海道農業クイズ」の実施、楽大競馬とタイアップしたプレゼントキャンペーンが行われるなど、多くの競馬ファンに北海道農業をPRした1日となった。

広域

JAとまこまい広域年金友の会

組合長杯パークゴルフ大会を開催

9月13日、JAとまこまい広域年金友の会連絡協議会（宮下重雄会長）主催の年金友の会組合長杯パークゴルフ大会がむかわ町の穂別ふれあいパークゴルフ場にて開催された。同大会は毎年開催地を変えながら開催されており、今年は78人の年金友の会会員が広域管内から集い、健康増進と親睦を兼ねて行われた。



▲優勝者の森山さん（左）と笠原さん



▲カップ目指して集中の一打を

昨年優勝者から優勝カップが返還され大会がスタートした。

競技は男女別個人戦の3コース27ホールの合計スコアで競い、参加者は元気はつらつとプレーを行い、時折ホールインワンが出るなど大いに盛り上がった。

大会の競技終了後には表彰式が行われ、男性の部では穂別支所の森山誠さんが、女性の部では穂別支所の笠原清美さんがそれぞれ優勝に輝いた。優勝者に優勝カップ及び組合長賞が授与され、上位入賞者やホールインワン賞、ブービー賞の表彰の後、昼食をとりながら交流を深めていた。

広域

第58回全道JA野球大会

JAとまこまい広域野球部、無念の初戦敗退

JAとまこまい広域野球部（監督 且見曉職員）は9月13、14日の2日間、江別市の野幌総合運動公園野球場及び飛鳥山公園野球場にて行われた第58回全道JA野球大会に出場した。今回出場したのは、全道各地から勝ち上がった13JAの他に、系統のホクレンと前年度優勝のJA北いしかりを合わせた全15チーム。JAとまこまい広域は2年ぶりの全道大会の舞台となった。



▲先発を務めた本田投手

JAとまこまい広域はJA新はこだてと対戦。2回表の攻撃で得点圏にランナーを進めるも、相手投手の巧みな投球で得点を奪えなかった。先発した本田投手は毎回ランナーを背負う厳しい投球が続き、3回裏のJA新はこだての攻撃で長打を含む5安打5失点を喫してしまうこととなった。

その後4回裏にも追加点を許し、結果0対7の5回コールドゲームで初戦敗退となった。試合終了後、応援に駆けつけた役職員は選手達の健闘を称え大きな拍手を送った。

第58回全道JA野球大会 結果表

	1回	2回	3回	4回	5回	計
JAとまこまい広域	0	0	0	0	0	0
JA新はこだて	0	1	5	1	×	7

投手―捕手 本田―原子

※大会規定により

厚真

いずみ・のぞみ幼稚園芋掘り体験

約170名の園児が厚真町で芋掘り体験

8月31日、厚真町豊丘の種部健一氏のほ場（鯉沼地区）にて苫小牧市のいずみ幼稚園、のぞみ幼稚園の園児による芋掘り体験が行われた。この取り組みは子供たちへの食農教育の一環として例年この時期に行われており、JAとまこまい広域が窓口となって協力している。

当日は絶好の芋掘り日和となり、約170名の園児らはバス7台に乗りこんで



▲真剣に芋掘りを行う園児

ほ場へ向かった。到着後、一列に並んだ園児たちは引率の先生の説明を受けた後、目の前の土を真剣に掘り進めると、ゴロゴロと顔を出す芋を次々と拾い集め、隣の子と芋の大きさを競い合ったり、先生やJA職員に「いっぱいとれたよ」と持参したビニール袋を見せたりと、終始笑顔の絶えない体験学習となった。

収穫した芋は、園児らの家庭で食べられる他、幼稚園の給食などにも使用される。



▲大きい芋を手にニッコリ

厚真

青年部厚真支部「顔見せよう会」

青年部員とJA職員が交流

8月25日、とまこまい広域農協青年部厚真支部（山本直寛支部長）の活動推進委員会は、青年部員とJA本所・厚真支所に勤務する若手職員との交流を深めようと、JA厚真支所機械銀行の倉庫にて「顔見せよう会」を開催した。

同会は厚真支部の恒例行事で毎年この時期に行われており、今年は青年部員29名とJA職員14名が参加した。日が落ちても夏の熱気がおさまらず、シャッターを全開にしてもなお倉庫内は人と炭火の熱気に包まれた。



▲JA新人職員が自己紹介を



▲和気あいの雰囲気の中、交流を深める

普段JAへ来所することがあっても部署によってはなかなか接することが少ない青年部員とJA職員には絶好の機会。参加者は、部員・職員問わずジンギスカンを囲み、それぞれの話に花を咲かせながらうち解けあっていた。

参加者が景品を各々持ち寄ったビンゴ大会なども行われ、終始楽しそうな話し声が倉庫内に響いていた。

追分

追分小学校5年生「米作学習」稲刈り

児童が稲の収穫作業、はさぎけを学ぶ

安平町追分では、9月26日に安平町ふるさと学習・学社融合推進事業の一環として、追分小学校5年生を対象にした「米作学習」が追分米生産振興会の武田忠雄さんのほ場で開催された。この「米作学習」は毎年開催されており、5月に「田植え」、7月に「生育調査」が行われ、今回は3回目となる「稲刈り」を行った。



▲刈り取りした稲を縛る児童



▲児童にはさぎけの指導をする武田さん

開催当日は晴天に恵まれ、田んぼに集まった児童達は鎌を片手にやる気満々。今年の生育状況、収穫量などの説明を受け、稲の刈り取り方や収穫した稲の縛り方を学んだ後、一斉に稲刈りがスタートした。児童達は真剣な表情で稲刈り作業に取り組み、収穫した稲を縛ってはさぎけし、その日の作業はあっという間に終了した。

今回の「米作学習」は「脱穀・精米」を予定している。

穂別

「I LOVE むかわ町」
青年部オータムフェア

むかわ町の認知度向上にむけてイベント開催

9月2日、3日の2日間、「I LOVE むかわ町青年部」（須藤正人部長、東洋一副部長）主催の「I LOVE むかわ町青年部オータムフェア」が、イオンモール苫小牧店の催事場で開催された。今回の事業は、昨年12月に各Aコープ、ホクレンショップで行われた、「オールむかわH28年野菜高騰ごめんね福引」に続く事業で、苫小牧近郊の消費者が集まるイオン苫小牧店で即売会及び展示、ステージイベントによるPR活動を通して、むかわ町に対する認知度向上を目的に行われた。

当日は、むかわ町産の南瓜やカンロ、ほうれん草、キャベツの農産物即売会の



▲むかわ町の旬の農産物を販売した



▲公認キャラクター「むかろん」も応援に駆けつけた

他、同町の農業やシシャモ、恐竜に関するパネル展示、JAとまこまい広域青年部穂別支部の作成した動画の放映、トラクターの試乗展示などが行われた。

また、ステージイベントとして「むかわ町〇×クイズ」が行われ、正解者にはむかわ町内の施設、温泉のチケットやむかわ牛ハンバーグがプレゼントされた。他、参加者全員にむかわ町公認キャラクター「むかろん」グッズが配布され、会場は大いに盛り上がった。

最後に東副部長は「イベント自体は消費者の笑顔も見られて大成功だった。これからそれぞれの組織が一丸となって、むかわ町の魅力をどんどん発信していきたい」と今後の意気込みを語った。

農産物情勢情報

【米情報】うるち米を巡る情勢について

1. 全国の情勢について

(1) 全国需給について

ア. 農水省の推計値と全農の見通しは大きな乖離が出ており、SBS一般米枠の落札状況、29年産米の主産県の作柄状況や消費動向などが不透明であり、さまざまな変動要素を勘案し、需給状況を注視する必要があります。

【全国需給(ホクレン推定)】

R Y	内 容	項 目	全体需給	(単位:万トン)		全農推定
				政府米	民間流通	
28RY	27年10月末持越在庫量	①	134	91	43	39
	27年産米生産量	②	769	25	744	744
	政府米販売	③	25	25	0	
	供給量計	④=①+②-③	878	91	787	783
	主食用等需要量	⑤	766	0	766	760
29RY (推定)	28年10月末持越在庫量	⑥=④-⑤	112	91	21	23
	28年産米生産量	⑦	772	22.5	750	750
	政府米販売	⑧	22.5	22.5	0	
	供給量計	⑨=⑥+⑦-⑧	862	91	771	773
	主食用等需要量	⑩	755	0	755	749
30RY (推定)	29年10月末持越在庫量	⑪=⑨-⑩	107	91	16	24
	29年産米生産量	⑫	753~755	19.8	733~735	733
	政府米販売	⑬	19.8	19.8	0	
	供給量計	⑭=⑪+⑫-⑬	840~842	91	749~751	757
	主食用等需要量	⑮	752	0	752	741
	30年10月末持越在庫量	⑯=⑭-⑮	88~90	91	▲1~▲3	16

注1)28・29RYの主食用需要量は農水省公表値(H29.7食糧部会)

注4)29RYの生産量は、農水省公表値(H29.7食糧部会)

注2)29年度政府米生産量は第8回までの最終入札分:19.8

注5)30RYの需要量は、農水省の推計値(H29.7食糧部会)

注3)28年度「政府米販売」は農水省実績値(H29.3食糧部会)

イ. 来年6月末の民間在庫については、29年産生産数量を自主的取組参考値～生産数量目標とした場合、大幅な消費の減退がなければ180～182万トン程度となる見通しです。しかしながら、価格上昇局面においては消費の減少も危惧されるため、今後の情勢の注視が必要となっています。

(2) 28年産米の販売状況について

ア. 8月末の契約実績は2,179千トンと、前年を55千トン下回っています。

イ. 販売実績は8月末で1,796千トンと、前年比98%で推移しています。

2. 北海道米の販売について

(1) 28年産米について

ア. 28年産米の販売フレーム311千トンの契約はほぼ終了しています。

イ. 8月末現在の販売実績は263千トンと27年産米の販売数量と比較して▲31千トン(前年比89%)となりました。今後販売分は依然として前年比▲15千トン(前年比72%)となっています。

(2) 29年産米について

ア. 出荷契約が11千トン減少しているなか、需給変動が予想される30年産以降の北海道米の需要確保に向けて、29年産米での最大限の供給数量積み上げが必要であり、集荷数量の拡大に努めます。

イ. また、北海道米の需要回復を図り、かつ稲作所得の向上実現すべく、北海道米全体として有利販売に取り組みます。

ウ. 北海道米の持続的な安定販路・需要確保対策として、29年産においては「業務用特定実需」へ57千トンを上限とした供給を計画しています。

エ. テレビCM展開について

全国において「ゆめぴりか」のみならず、ボリュームゾーンである「ななつぼし」を訴求するCMを放映します。

※全国CM放映:10月22日～(「ゆめぴりか」と「ななつぼし」を訴求するCM)

※新米発表会:10月17日予定(東京)

オ. 年がら年中ごはん! ごはん! プロモーション

「お赤飯の日」「おむすびの日」「桃の節句:ちらし寿司」をテーマに新たなCMを制作することで、消費拡大を盛り上げます。



▲5日間で41万7千人が来場した全共

5年に一度の和牛日本一決定戦 第11回全国和牛能力共進会宮城大会 開催

▼北海道からも多く牛が出品された

9月7日～11日の5日間、宮城県の夢メッセみやぎ及び仙台市中央卸売市場食肉市場にて、全国の優秀な和牛を5年に一度、一堂に集めて、改良の成果やその優秀性を競う第11回全国和牛能力共進会宮城大会(通称「全共」)が行われました。

雄牛・雌牛の体型の良さなど、改良成果を月齢別に審査する「種牛の部」と、枝肉の状態で脂肪の入り具合などの肉質を審査する「肉牛の部」に全国の代表牛約500頭が出品され、当JAから白老地区の石川宏氏が肉牛の部第8区(若雄後代検定牛群)に種雄牛「北翔王」で出品し、審査の結果、優等賞9席(全19群の内、第9位)を受賞致しました。



門別競馬場で冠レース「JAとまこまい広域たんとうまい特別」 開催される

9月27日、門別競馬場にて北海道農協軽種馬対策委員会企画による協賛レース、「JAとまこまい広域たんとうまい特別」が行われました。馬産地の応援と近郊の特産物を多くの人に知ってもらうために例年実施されており、当JAからは特産品のPRと道営競馬への協賛を兼ね、冠レース名にもなっている「たんとうまい」を提供しました。

11頭が出走したレースは、井上幹太騎手のキタアルプスが1着でゴール。優勝した井上騎手らに秋永徹代表理事組合長から各賞が手渡され、応援に駆けつけたJA役職員たちとの記念撮影も行われました。

併せてWebサイト「楽天競馬」内では、9月26日から10月5日の期間中、門別競馬場で開催された全レースを対象に、馬券を購入した方の中から抽選で「たんとうまい」などの農産物が当たる「北海道産直プレゼントキャンペーン」が実施され、多くの競馬ファンに「たんとうまい」をアピールすることができました。



▲優勝騎手との記念撮影

さんさん あぐり講座

胆振農業改良普及センター東胆振支所

水稻初期 病虫害防除に ついて

本年は水稻のイネドロオウムシ、フタオビコヤガが発生し、防除が必要な例もありました。新しい害虫ではありませんが、薬剤の選択、散布時期によって効果に差が出ます。防除のポイントについて説明します。

1 イネドロオウムシ

(1) 被害

被害として問題になるのは幼虫の食害です。葉を食害し、葉がかすり状になります。特に生育初期に多発した場合に、出穂の遅延や穂数の減少を招きます。

(2) 防除のポイント

基本は育苗時に殺虫剤を施用します。薬剤抵抗性が確認されていない効果の高い農薬(バズ顆粒水和剤、キラップフロアブル等)を選択しましょう。

本田で防除する場合、6月下旬頃(産卵最盛期)に10株程度調査し、株当たり2卵塊以上で防除します。薬剤の効果は若齢幼虫で効果が高く、成虫や老齢幼虫になるにつれて効果が低くなります。卵は1～2週間で孵化するので孵化直後、薬剤を早めに散布します。葉が真っ白になってからの散布では、老齢幼虫が増加し効果が劣ります。



写真1 イネドロオウムシ被害と幼虫 (北海道病害虫防除所HPより引用)



写真2 イネドロオウムシ卵塊 (北海道病害虫防除所HPより引用)

2 フタオビコヤガ

(1) 被害

幼虫が葉を縁から鋸歯状(写真3)に食害します。

発生が多いと葉がササラのようになり、出穂期前に食害されると着粒数が減り、登熟不良となります。

(2) 防除のポイント

基本はイネドロオウムシと同時防除とし、育苗時に殺虫剤を施用します。本田では、幼虫は6月中旬～、7月下旬～、8月下旬～の年3回発生するので、各発生期に被害株率が100%になったとき防除を検討します(トレボン粉剤DL等)。若齢幼虫に散布するのが効果的です。



写真3 フタオビコヤガ食害と幼虫 (原図:山崎)



写真4 蛹が入った舟 (原図:山崎) 水田内を移動し越冬する。

3 おわりに

イネドロオウムシは薬剤抵抗性が発達しやすい害虫です。以下の点に注意し、抵抗性を獲得させないようにしましょう。

- 同じ系統の農薬を長期連用しない。
- 登録内容(散布量、倍率)を厳守する(使用基準より低濃度で使用しない)。

ワンポイント営農情報

収穫の秋、農産物出荷前に生産履歴を提出しましょう。

本年度より、生産履歴提出方法は「アプラス」になりました。

迅速かつ正確に農薬判定し、【安心・安全】証明の精度UP!!

データ化により様々な活用が可能となります。

WEB利用者の声 WEB利用、活用でちょっとしたデータ検索や作業記録が容易になった。



地区名:厚真

氏名:大蔵浩司さん

作物:麦、馬鈴薯ほか

履歴作成方法:

PC、スマートフォン

●農薬利用時の事前確認が簡単 ※1

●履歴送信ボタン一つで、提出できるのが便利 ※2

●スマートフォンで作業記録。思いついた時にできるのがいい

●病虫害対策を、PCで検索

※1…PCのみ利用可能、対象農薬を仮入力し、農薬診断を行うことで、合否確認ができます。(JPP-NETの農薬データを利用)

※2…履歴提出ボタンを押した後、「受理済み」であることを確認してください

WEBを利用するには… JAとまこまい広域ホームページから、 をクリック



JAコード、生産者コード、パスワードを入力
わからない場合は、JAにお問い合わせください。

履歴の新規作成 → 作物名 → 対象作物を選択
作成する → 耕種概要・圃場情報等項目毎入力

従来通り、紙の提出でももちろんOK! スキャナーにて読み込みます。😊

よくある質問

●自分が使っている肥料銘柄の登録がない。

☞ JA取扱肥料以外については、データ登録が必要です。各生産部会事務局までお問い合わせください。

●履歴提出の後、間違えに気付いたが編集できない。(WEB)

☞ 送信後は、自身で編集できません。データ返却(未受理)いたしますので、各生産部会事務局へ連絡ください。

●肥料、農薬の登録番号がわからない

☞ 事前に配布した「記帳用コード表」にて確認ください。WEB利用の際は、虫眼鏡マークから検索してください。

📧 今月のおたより

カメラレポートを楽しみに見えています。都市部の小学生が厚真町で農業体験(北海道わたり自然学級 in 厚真町)の記事が良かったです。

厚真町 河口 富士雄さん

新米のおにぎり、食べたいな…。

安平町 且見 遙さん

イモ掘り楽しかったですよ。孫も大喜びで掘っていました。

白老町 中出 広子さん

📩 編集者から

今年も組合員さんにご協力をいただきながら、子供たちに農業にふれあう場や食材を提供させていただきました。理解を深めていただけたら幸いです。

📩 編集者から

新米がお店に並ぶ時期となりました。各ご家庭でのお米の購入時期もありますが、既に新米を食べた方もいるかと思います。今年も稔ったお米に感謝して食べたいですね。

📩 編集者から

当日は天候にも恵まれ、多くのご参加いただきました。お孫さんにも喜んでいただけてよかったです。今後も皆様に楽しんでいただける企画を開催していきますので、よろしく願いいたします。

みんなのコーナー



安平町 且見 遙さん



安平町 門田 まほさん

まちがしまがし

下記のイラストの左右で違う部分、5カ所を探してください。



違う部分を下記の枠内の数字で答え、裏表紙の解答用紙に記入して下さい。



📅 プレゼント 10月号プレゼント当選者

先月号の答えは「2・4・5・8・11」でした。
応募総数12名の中から
当選された方々には図書カードをお送りします。

中出 広子(白老町) 木戸 美千子(厚真町)
河口 富士雄(厚真町) 水野 祝子(厚真町)
大屋 光枝(安平町) 山崎 桜(厚真町) (敬称略)

職員異動

退職 お疲れ様でした

穂別支所 9月30日付
平成29年5月1日入組 **五十嵐 昭頼**
穂別支所資材燃料課生産資材係を務める。

お悔やみ

謹んでご冥福をお祈りいたします。

支所名	氏名	享年	月日
厚真	土居 守さん	94	8/11
早来	森下 醇一さん	73	8/13
厚真	小松 スミさん	86	8/14
厚真	加藤 キヨさん	102	8/19



ゆとりのある経営を目指して



きくち しゅうじ
菊地 修治さん(43歳)
厚真町豊丘

就農後、今年で7年目を迎える菊地さんの家は、牧草など約33haと和牛素牛47頭を飼養している和牛専業経営をしている。「元々家業を継ぐつもりでいた」という菊地さん。地元の建設会社で働きながら、父と2人で経営していたが、平成23年に父が病気をわずらったことにより、会社を辞めて家業に専念することを決めた。

昭和49年、厚真町豊丘に生まれる。高校を卒業後、日本福祉教育専門学校(東京都)へ進学。卒業後、旧厚真町農協、地元の建設会社で勤務。平成23年に父春治さんの後を継ぐため就農した。

兼業から専業へ

就農後、今年で7年目を迎える

菊地さんの家は、牧草など約33haと和牛素牛47頭を飼養している和牛専業経営をしている。

「元々家業を継ぐつもりでいた」という菊地さん。地元の建設会社

で働きながら、父と2人で経営していたが、平成23年に父が病気を

わずらったことにより、会社を辞めて家業に専念することを決めた。

父と2人で経営しているときは60頭程いた繁殖牛も現在は47頭と年々減少させている。「1年1産を基本に経営しているが、60頭を1人で管理するのは大変なので、少しずつ減らしている。それでも周りからは、「もう少し減らした方がいいのでは」と言われるが、今の頭数を維持していきたい」と自らの経営を考えている。

牛舎などの設備投資を

菊地さんは年に数回、家族と買い物や旅行することが何よりの楽しみと話す。「家族との時間を少しでも増やせるよう、ゆとりのある経営を目指している。仕事と家庭を両立することが経営収益に繋がっている」と菊地さんは考えている。

今後の経営について、「各種補助金を活用して牛舎や育成舎などの設備を充実させ、繁殖牛50頭以上の経営をしていきたい」と菊地さんは話す。「10年15年先となると自分も年齢を重ねるので、いかに体に負担を掛けないで経営できるかを考えたとき、設備投資が必要となる」と遠い未来を見据えていた。

ホクレン北海道黒毛和種市場 広域農協支所別取引成績(9月) 平成29年9月2日

	性別	成立頭数(頭)	価格平均(円)	平均日齢/体重(kg)	平均kg/単価(円)
白老	去勢	29	771,379	1.209	2,181
	雌	23	692,913	1.055	2,099
苫小牧	去勢	4	780,500	1.141	2,437
	雌	1	204,000	0.700	932
早来	去勢	25	839,320	1.229	2,405
	雌	30	637,867	0.970	2,133
追分	去勢	3	847,667	1.212	2,643
	雌	1	706,000	1.151	2,263
厚真	去勢	27	807,556	1.192	2,381
	雌	8	771,625	1.105	2,496
穂別	去勢	34	771,235	1.168	2,328
	雌	17	653,529	1.044	2,145
とまこまい広域	去勢	122	795,443	1.196	2,330
	雌	80	665,825	1.021	2,152
胆振管内	去勢	211	798,289	1.166	2,394
	雌	127	676,213	1.016	2,194
市場計	去勢	869	787,167	1.145	2,407
	雌	515	669,753	1.006	2,201

北海道地方 3ヶ月予報

予報期間/10月~12月 平成29年9月25日
札幌管区気象台発表

【予想される向こう3ヶ月の天候】

向こう3ヶ月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。この期間の平均気温は、平年並または高い確率とともに40%です。

気温予想					降水量予想(太平洋側)				
3ヵ月	低20%	並40%	高40%		3ヵ月	低30%	並30%	高40%	
10月	低40%	並40%	高20%		10月	低30%	並40%	高30%	
11月	低20%	並40%	高40%		11月	低30%	並40%	高30%	
12月	低20%	並40%	高40%		12月	低20%	並40%	高40%	

- 10月 天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。気温は、平年並または低い確率とともに40%です。
- 11月 平年と同様に晴れの日が多いでしょう。気温は、平年並または高い確率とともに40%です。
- 12月 平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。気温は、平年並または高い確率とともに40%です。降水量は、平年並または多い確率とともに40%です。

理事会報告

平成29年9月4日(月)に本所総合営農センターで第9回理事会が開催され、次の事項について報告、協議、承認がされました。



1. 一般報告と当面する諸行事について

2. 7月末財務報告について

3. 8月15日現在、農作物の作況について

4. 組合員の異動について

5. 第2四半期余裕金運用について

6. 外部出資先の経営概況について

7. 固定資産の取得・処分について

8. 平成29年度7月期(半期)ディスクロージャー誌について

9. JASTEM基盤更改における危機管理計画等の制定について

10. 准組合員イベントの概要について

11. 第2回生産委員会報告について
12. 30年産「生産の目安」に係わる組織討議の結果について

13. 新たな米基金の造成について

14. 29年産小麦の調製状況について

15. 29年度家畜共進会・枝肉共励会の結果(完了分)について

16. Aコープ店舗における商品説明カード誤表示の経過と対応について

17. 本所経営指導委員会報告について

18. 職制規程別紙3「職務権限表」の一部改正について

19. プロジェクト会議体設置要綱の制定について

20. 懲戒委員会要領の制定について

21. 職員の懲戒処分について(平成29年9月1日付け)

22. 組合員代表訴訟取下協議結果について



1. 29年産米集荷販売に係る取組方針について

2. 29年産特定米麦、小豆、大豆等の集荷取扱要領について
3. JAプランⅥの素案について

4. 第2四半期仮決算(収支予測)について



- 議案第1号 給与規定の一部改正について

議案第2号 個人情報取扱規程の一部改正について

議案第3号 特定個人情報取扱規程の一部改正について

議案第4号 従業員個人情報取扱規程の廃止について
- 議案第5号 コンプライアンス規定の一部改正について

議案第6号 29年度米乾燥調製自主検定委員選任について

議案第7号 29年度大豆乾燥調製自主検定委員選任について

議案第8号 出資の減口と譲渡について

平成29年9月21日(木)に本所総合営農センターで第10回理事会が開催され、次の事項について報告、協議、承認がされました。



- 議案第1号 組合員代表訴訟への補助参加について

お詫びと訂正

平成29年9月号15ページの「営業時間の変更」におきまして、営業時間等に誤りがございましたので訂正致します。

白老支所金融部門(窓口)

【誤】(月～金) 9:00～17:00 ➡ 【正】(月～金) 9:00～16:30

Aコープ厚真店

【誤】(月～土) 9:00～19:00 ➡ 【正】(月～土) 9:00～18:00

【誤】(祝 日) 9:00～18:00 ➡ 【正】(祝 日) 9:00～17:30

Aコープ穂別店

【誤】(月～土) 9:30～19:00 ➡ 【正】(月～土) 9:30～18:00

【誤】(祝 日) 9:30～18:00 ➡ 【正】(祝 日) 9:30～17:30

ご迷惑をお掛け致しましたこと、心よりお詫び申し上げます。



J A 日 誌

2017 10月

- 16日(月)

17日(火)

18日(水)

19日(木)

20日(金)

21日(土)

22日(日)

23日(月)

24日(火)

25日(水)

26日(木)

27日(金)

28日(土)

29日(日)

30日(月)

31日(火)
- 第9回企画会議
穂別中学校Aコープ研修受け入れ(～20日)

広域女性部 第11回食文化研究講習会(富内小学校)
農業振興対策協議会担当課長会議

厚真中学校職業体験受け入れ
日胆地区JA青年部長会議(苫小牧)

第7回苫小牧漁港ホッキまつり
衆議院選挙

青年部、女性部役員とのJAプランⅥ意見交換会
北海道電力 事業運営に関する懇談会(苫小牧)

第11回東胆振地産地食フェア・イン・とまこまい

広域青年部夕食交流会(千歳)
課長塾

北海道条例検査(～2日)

第5回信連経営管理委員会(札幌)・退職辞令交付

2017 11月

- 1日(水)

2日(木)

3日(金)

4日(土)

5日(日)

6日(月)

7日(火)

8日(水)

9日(木)

10日(金)

11日(土)

12日(日)

13日(月)

14日(火)

15日(水)
- 厚真町地域活性化商品券販売
北海道胆振フェア(東京銀座)

課長塾

日胆地区常参会議(苫小牧)

新任監事研修(～10日)JAカレッジ
厚真高校職場体験受け入れ(～9日)

道南・後志・日胆・石狩地区JA理事研修(函館)

JA北海道女性協議会リーダー研修・北海道家の光大会(札幌、～10日)、肉牛市場

日胆地区JA青年部協議会研修大会(苫小牧)、乳牛市場、第10回経営会議

苫小牧東高校創立80周年記念式典
苫小牧みんなの消費生活展(～12日)

生産者組織役員とのJAプランⅥ意見交換会(予定)

道南・後志・日胆・石狩地区JA監事道外視察研修(広島県、～18日)

J A
からの
お知らせ

J A イベント情報

平成29年度「早来支所スポーツ交流大会」

早来支所でスポーツ交流大会が開催されます。組合員・役職員・関係機関が一堂に集い、地域農業の活性化並びに組合員と親睦交流を図ることを目的に、ボウリング大会と懇親会を行います。
※早来支所組合員の方については郵送又はFAXにてご案内します。

- 開催日時

平成29年11月17日(金)
・ボウリング大会 午後6時～
・懇親会 午後8時～
- 開催会場

ボウリング大会 ～早来スズランボウル(安平町早来栄町122)
懇親会 ～レストランしばらく(安平町早来大町112-2)

第34回追分支所スポーツ大会

追分支所では第34回追分支所スポーツ大会が開催されます。組合員の親睦を深め、より良い地域づくりのためにパークゴルフ大会を実施致します。大会終了後には懇親会と表彰式が行われます。



- 開催日時

平成29年10月27日(金) 午前10時～
- 開催会場

ファミリーパークゴルフ追分(安平町追分旭648番地)

厚真 農機・自動車展示販売会

秋の農機・自動車・部品等資材の展示販売会です。農機具類各種をはじめ、中古車・新車も数多く取り揃えて皆様のご来場をお待ちしております。会場では温かい「おそば」を無料配布しており、当日来場者には粗品もプレゼント。この機会に是非お越し下さい。



- 開催日時

10月27日(金)～28日(土) 午前9時～午後3時
- 開催会場

厚真支所職員駐車場

第34回 東胆振物産まつり

東胆振地域1市4町の農水産加工、農産物、民芸品が一堂に介する、年に一度のイベント。JAととまこまい広域からは新米「たんとうまい」や各農産物を出品致します。女性部厚真支部特産のおふくろ味噌は昨年仕込まれた味噌が初お目見え致します。



- 開催日時

10月27日(金)～29日(日) 午前10時～午後6時
※最終日は午前10時～午後5時
- 開催会場

MEGAドン・キホーテ苫小牧店3階(苫小牧市木場町1-6-1)